

神戸市立工業高等専門学校数理・データサイエンス・AI教育プログラム
(応用基礎レベル)履修規程

2023年4月1日

規程第21号

(趣旨)

第1条 この規程は、神戸市立工業高等専門学校（以下「本校」という。）における数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）（以下「本教育プログラム」という。）の履修について必要な事項を定めるものとする。

(本教育プログラムの目的)

第2条 本教育プログラムは、先行する教育プログラム（リテラシーレベル）で修得した数理・データサイエンス・AIに関する基礎的素養をより高めるとともに、併せて、意欲ある学生に対して自らの専門分野に応用できる能力を育成することを目的とする。

(履修対象者)

第3条 本教育プログラムを履修することができる者は、本科に在籍する学生（聴講生及び科目等履修生を除く。以下「学生」という。）とする。

(履修方法)

第4条 本教育プログラムは、学生が第5条の授業科目を履修することをもって履修とする。

(授業科目)

第5条 本教育プログラムの対象科目は、神戸市立工業高等専門学校履修規則（2023年4月規則第145号）別表第1と別表第2の科目のうち、別表に掲げる科目とする。

(修了要件)

第6条 本教育プログラムの修了要件は、学生が第5条の授業科目の単位を修得することとする。

(修了の認定)

第7条 本教育プログラムの修了の認定は、教務主事（教育）の報告に基づき校長が行う。教務主事（教育）は、当該報告の前に、進級認定会議の審議において前条の修得が認定されたことを確認するものとする。

(修了証明書の交付)

第8条 第6条の修了要件を満たした学生には、願い出により修了証明書（別記様式第1号）を交付することができる。

(改廃)

第9条 この規程の改廃については、教務委員会で協議する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この規程は、2023年4月1日から施行する。
- 2 この規程は、2022年度に入学した者から適用する。ただし、2022年度以降の転入学、編入学、および、再入学する者については適用しない。

別表(第5条関係)

○応用基礎レベル(2022年度入学生、2023年度入学生以降)

(電子工学科)

対象科目	開講学年	単位数	区分
数学I	1年	4	データ表現とアルゴリズム
数学II	1年	4	データ表現とアルゴリズム
数学I	2年	4	データ表現とアルゴリズム
数学II	2年	2	データ表現とアルゴリズム
数学I	3年	4	データ表現とアルゴリズム
電気数学	3年	2	データ表現とアルゴリズム
確率・統計	4年	1	データ表現とアルゴリズム
情報基礎	1年	2	データ表現とアルゴリズム AI・データサイエンス基礎 AI・データサイエンス実践
プログラミングI	2年	2	データ表現とアルゴリズム
プログラミングII	3年	2	データ表現とアルゴリズム
電子工学実験実習	4年	4	AI・データサイエンス基礎 AI・データサイエンス実践
修得単位合計		31	

証第 号

修了証明書

氏名

年 月 日生

あなたは、神戸市立工業高等専門学校において「神戸市立工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」を修了したことを証明します。

年 月 日

神戸市立工業高等専門学校長